

2022 年度 I リーグ北信越大会実施要項細則

一 参加申込

- 1 次年度にこの大会への参加を取りやめるチームは、4 月 30 日までに I リーグ事務局（以下、事務局という）へ申し出るものとする。同日までに不参加の意思表示がない場合は、事務局は I リーグへの参加意思がないものとして、今年度の日程を作成する。
- 2 日程作成後の参加取り消しがあった場合、理事会が処分を行うことができる。
- 3 参加チームは、次の手続きの完了をもってこの大会への参加申込を完了する。

(1) 参加申込書の提出

5 月 2 日（月）までに、事務局が指定するドロップボックスのフォルダー内にエントリー資料（2022_HCIL_ES_大学名.xlsx）をアップロードする。選手登録をもって参加申込とする。

(2) 参加料の納付

5 月 13 日（金）までに、参加料 4 万円を連盟口座に納入する。

振込先；北國銀行（ホコクギンコウ） 杜の里支店（トリノサテン） 店番 158 口座番号 普通 53216

口座名；北信越大学サッカー連盟 代表 越田剛史（ホクシエツダ ガク サッカーレンメイ ダ イョウ コシダ タクシ）

(3) 選手登録

5 月 2 日（月）までに、選手及び役員（代表者、監督、コーチ医療スタッフその他役員）を（1）の資料とともに登録する。

「参考 I リーグ北信越大会実施要項 十一 参加申込 競技会エントリーと参加料の納付

1 参加申込手続、事務局が定める次の方法により、このリーグに参加する選手とチームの役員名簿を提出し 以下、競技会エントリー、参加料の納付をもって参加申込手続を完了する。

(1) 事務局が定める期日までに、電磁的方法（北信越大学サッカー連盟業務マニュアルチーム用参照）により、競技会エントリーを行う。

(2) 参加 1 チームあたりエントリーできる選手数は、35 名までとし、内、外国籍選手は 5 名までエントリーできる。ただし、外国籍であっても、日本の義務教育を終了した者又は日本の高等学校若しくはこれに類する教育機関を卒業した者は、外国籍選手として扱わない。

(3) このリーグにエントリーする役員 1 名は、監督とし、試合における責任者となる。その他の役員はチームの事情により決定することができる。

2 参加チームは、毎年度理事会が定める参加料を、事務局が定める期日までに指定口座へ送金しなければならない。」

4 登録選手の変更（追加又は削除）は、次の通りとする。

(1) 7 月 5 日（火） 7 月 9 日以降の試合に出場可能

(2) 9 月 6 日（火） 9 月 10 日以降の試合に出場可能

(3) 10 月 11 日（火） 10 月 15 日以降の試合に出場可能

(4) 北信越代表決定戦の出場チームは、10 月 30 日（日）までに登録するものとする。

二 主管試合の運営

このリーグの各試合は、北信越大学サッカー連盟試合運営規程（以下、試合運営規程という）に基づいて行うものとする。

三 試合結果の報告

試合終了後、主管チーム又は大学サッカー連盟は、試合運営規程「七 試合結果の報告」に基づき、試合の結果を I リーグ事務局に速やかに報告しなければならない。

四 試合運営費の支払い

試合終了後、主管チーム又は大学サッカー連盟は、試合運営規程「八 試合運営費の支払い」に基づき、試合運営

費を支払わなければならない。

五 その他

1 本実施要項細則は、Iリーグ事務局が毎年度作成し、理事会への報告を経て各チームに配布する。

2 選手番号のつけ方のルール

(1) この大会に登録する選手の番号は、1番から99番とし、追加登録選手の番号も99番までとする。

(2) 追加登録選手の番号には、既登録の番号は使えない。ただし、1度他チームへ移籍した選手が移籍元チームへ復帰する場合はこの限りではない。

3 選手の移籍と試合出場(以下、Iリーグ実施要項 十参加(出場)資格より抜粋)

「1 このリーグには、次の要件を満たしているチームだけが参加できる。

(1) JFA 及び一般財団法人全日本大学サッカー連盟(以下、JUFA という)の団体(チーム)登録が完了していること。

(2) アットホームカップインディペンデンスリーグ全日本大学サッカーフェスティバル大会まで試合を続けられる運営体制を備えていること。

(3) 参加各1チームにつき、帯同審判員(当該年度 JFA4級審判員有資格者)が3名以上いること。

(4) チーム参加資格1項から3項で示された条件を満たせば、このリーグに1大学から複数のチームが参加できる。この場合、第1のチームを〇〇大学Aとし、以下大学名の後にB、Cの順にチーム識別記号を付けるものとする。

2 JFA 及び JUFA への個人(選手)登録が完了している選手だけが、このリーグへの選手エントリー資格を持つ。

3 原則としてこのリーグにエントリーされた選手は、同一年度に開催される全日本大学サッカー選手権大会に選手エントリーできない。ただし、当該大会の規定等で認められている要件を満たす選手は、この限りではない。^{注1}

4 第2項及び第3項の規定に関わらず、所属大学のトップチームの選手として本連盟主催競技会の試合に出場した経験のある選手については、このリーグの試合エントリーを制限することができる。

(1) HCFL1 部リーグの直近の試合において、先発出場した選手はこのリーグの試合にエントリーできない。

(2) HCFL2 部リーグに所属するチームの選手には制限を設けない。

5 開催期間中、選手のけが等により試合を実施するために必要な選手数を確保^{注2}することができなくなった場合、試合前日までにIリーグ事務局長の承認を得ることで、出場資格のない選手を追加登録して、このリーグに参加し続けることができるものとするが、当該チームはこのリーグの準加盟チームとして取り扱うものとする。

6 第1項第4号の規定により複数チームが参加している大学におけるチーム間の移籍は、Iリーグが定める競技会エントリー変更時にのみ可能とし、その回数はこのリーグ期間中に3回までとする。^{注3}

7 選手の参加資格に疑義等がある場合は、北信越大学サッカー連盟理事会が参加資格を審議し決定する。

8 北信越代表決定戦においては、選手数が15名以上30名以内の試合エントリーを必須とし、第1項第(2)号のインディペンデンスリーグ全日本大学サッカーフェスティバル大会登録も同じ選手としなければならない。

9 このリーグに参加する選手は、「学生教育研究災害傷害保険」及び「学研災付帯賠償責任保険」等の「医療費その他」並びに「損害賠償責任」を保証する保険に加入していること。

10 チーム役員(監督及びチームスタッフ)(以下、役員という)は、次による。

(1) 監督は、当該チームの監督として JFA 及び JUFA に登録された者であり、当該大学に監督、スタッフ又は選手として届けられた者であること。JFA が定める指導者ライセンス C 級コーチライセンス以上を保有していることが望ましい。

(2) 他チームの監督として JFA に登録されている指導者は、このリーグに参加するチームの監督を兼任できない。

(3) 開催期間中にやむを得ぬ理由により監督が交代する場合は、北信越大学サッカー連盟理事会の了承を得て交代するものとする。

(4) 第(1)号の規定に関わらず、1大学から複数のチームが参加する大学においては、JUFA に登録されたチームスタッフ又は選手を監督とすることができる。

注 1	JCFA 作成大会エントリー作成上の注意 4.選手情報 Iリーグ全国と全日本大学サッカー選手権大会の二重登録は、認められません。 但し、Iリーグ全国に出場した選手をIリーグ全国終了後に全日本大学サッカー選手権大会に追加登録することは認めます。
注 2	試合を実施するために必要な選手数とは GK の交代要員を含め 13 名以上とする。GK の交代は、フィールドプレイヤーとして試合エントリーされた選手が GK に交代することを含める。
注 3	同一大学チーム間におけるチーム移籍の例 ①A チーム→B チーム→A チーム ②C チーム→B チーム→A チーム

4 Iリーグ実施要項で定められた規定に拘わらず、今年度のリーグ戦においては次の通り実施する。

(1)Iリーグ実施要項 十参加(出場)資格 6 について

①リーグ期間中の登録変更は、5 名までとする。但し、上限の 35 名に達していない場合の充足はこの数に含めない。

②複数チームが参加している大学におけるチーム間の移籍は、最大 5 名までとし、登録変更が上限に達していないことを条件とする。^{注4}いずれも Iリーグが定める登録選手の変更時(本細則 一参加申し込み 4 参照)にのみ移籍が可能とする。

注 4	登録変更数及びチーム間移籍のカウント例 あ) 初回登録が 20 名しか登録されていない場合の新規追加は、登録変更数は 0 となる。 い) Aチームの登録が 20 人、Bチームの登録が 20 人の場合であっても、A チームの A I 君が B チームに移籍すると、B チームの登録変更数(移籍数)が 1 となる。
-----	---